

令和5年度 グループホームアテナA棟 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が安心して穏やかに過ごしていく様子をうながす。また、毎朝の朝報で理念を復唱して管理者、職員で共有し実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年は職員が町内会の行事に参加。以前は利用者も一緒に町内のゴミ拾い等に参加していたので機会があれば参加していく。地域の方から山菜を頂くなどの交流もある。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年6回開催している運営推進会議で頂いた意見を参考にさせて頂きながらサービス向上に努めている			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市の職員に運営推進会議委員として参加してもらい意見交換をしている			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束を行うことが無いよう、アテナ内での勉強会、スタッフ会議での話し合いを行い拘束にあたる具体的な行為の理解と防止に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待が発生する事が無いようにアテナ内での勉強会を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在対象となる利用者はいないが、今後必要時には役所指導のもとで行っていく。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	契約時に契約書、重要事項説明書を読みあげ、十分な説明を行い、同意を得ている。解約や改定期も同様に行っている。介護報酬改定等には全家族に個別に説明し御理解を頂いた上で了承のサインを頂くようしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	家族には家族アンケートをとり、そこで得られた意見・要望等に対しての回答と統計を公表している。利用者には日頃から意見・要望を頂き運営に反映させている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	管理者はスタッフ会議や人事考課で意見・提案を聞く場を設けている。また業務の中でスタッフが気が付いた事などの場で遠慮せず言ってもらいその一つ一つに納得のいく答えが出せるように努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	代表者による人事考課での正当な評価、職員がやりがいや向上心を持って働くような勉強会やストレスチェックの実施などがされている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	代表者は職員一人ひとりの力量を把握し、個人の技能にあわせた勉強の場をもうけ、法人内の研修やトレーニングをする機会を作っている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	待機者や空室の状況等の情報を交換し合っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	昔の事や料理の事などを教えてもらい『役に立っている』と自信を持って生活して頂けるように支援している。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	希望があれば電話をかけたりリモートで面会の支援をしている。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	日常の表情や動作等から本人の意思をくみ取り、把握した情報を記録して職員で共有し希望・意向に沿うように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	利用者・家族の意向を伺い、健康面では医師・看護師の助言を受けて、それらを反映させたカンファレンスを開催している。その後再び家族に説明と意見を受けている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	ケアプランに沿った記録日々の様子・心身の変化を詳細に記録し、情報を共有しながら実践しそれらを介護計画の見直しに活かしている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	多様な支援が行えるようひとりひとりの状況に合わせて個別性をもった支援を行うことを目標に取り組んでいる。大きな状況の変化には特養への転居も相談に応じている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	地域の神社祭に参加したり、町内の園児に法人の畑を利用して頂く等地域資源を活用して支援している。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	今までかかっていた病院とのつながりを大切にし、希望に合わせたかかりつけ医を選択して頂いている。当法人の病院とは24時間体制で緊急の対応、月1回の訪問診療を行い健康管理に努めている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	入院時はグループホームでの生活状況等、退院時には病院生活での様子や今後の生活で注意しなければならない事等の情報を収集している。また、早期退院に向け病院相談員との連絡を定期的に取り合っている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	契約時に重度化した場合の指針を説明している。重度化・終末期については家族と早めに話し合いを行い対応を決めていく。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	緊急時の対応マニュアルがあり、それに沿った行動ができるように指導している。救命救急の勉強会、AEDを設置、勉強会も行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	火災訓練を年3回、水害対策の訓練を年1回実施している。訓練に参加できない職員には議事録や必要に応じて防火管理者から指導を行っている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	法人内に接遇委員会を設置し、委員会職員を中心として利用者の人格、尊厳、プライバシーが損なわれないように働きかけている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	個々人のペースや希望にそって入居者本位の支援となるように心掛けている。共同生活の場である為、全ての事に対応するのは難しいが、出来る限り入居者の希望を取り入れるようにして日々努力している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	献立は栄養士が作成した物を使用しているが、季節の物を取り入れたり入居者の嗜好も考慮しての変更もしている。調理前の用意や盛り付け、片付け等は個人の能力にあわせて行って頂いている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々人にあわせて粥やキザミ食にして提供している。食べる量にも配慮している。水分は毎日集計をして脱水や摂取不足にならないように注意している。現在、栄養スクリーニングを行い栄養士の指導を受けている			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々人にあわせて見守りや介助量を調整している。口腔スクリーニングを行い、歯科医師による指導を受けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンをリズムシートへ記入し、把握している。本人の羞恥心への配慮を十分に行いつつ、適時に声掛けや誘導を行い、自立に向けた支援を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的にはローテーションを組んで行っているが、希望があれば曜日や時間を変更している。入浴剤を利用し季節風情を楽しんでもらっている。夜間は職員が各棟1名しかいない為行っていないが、午前中の入浴の希望が多く実施している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間良眠出来るように日中活動的に過ごして頂けるように支援している。日中であっても自由に昼寝をしたりして身体を休めて頂き、夜寝れないから寝せない等といった制限はしていない。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の内容に関して各自理解しているが、生活リズムシートに添付し直ぐに再確認できる様にしている(副作用も確認できるようになっている)。薬の変更時は必ず全職員へ申し送る事を徹底している他、服薬介助は服薬マニュアルに沿って行っている。薬の履歴もすぐにわかるように保管している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	個人のバックグラウンドを大切にしながらレクリエーションを行ったり、望まれている役割の提供、読書やゲームといった余暇活動を楽しく行えるように支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	コロナ感染の予防を徹底した外出における注意事項を守り、利用者の希望に沿つて外出レクを企画したり家族との外出のサポートを行ったりしている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	金銭管理ができる方は受診時の売店等外出先で自分で買い物をされている。希望される雑誌や嗜好品・ヤクルト等の購入の支援をしている。入居者の所持している金銭は職員が把握・記帳しており管理者が使用時に確認し紛失や誤りがない様にしている。金銭の明細も毎月家族に送っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	希望があればいつでも電話をして頂いている。 届いた手紙が読めない方や字が書けない方には代読・代筆を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	室温や空調も快適に過ごして頂けるように配慮している。住環境が不快なものとならないよう、その時に入居されている方達にあわせた家具などの配置をしている。又、季節の花や利用者と作った装飾品で季節感のある飾り付けを館内にしている。共有スペースでは音楽やDVDをかけてくつろいで頂き、壁には行事の写真等を掲示して家庭的で居心地の良い雰囲気が演出できるようにしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	ケアプランに反映させて支援している他、常時、家族・本人の意向を伺ってそれに沿った支援が出来るように実践している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	アセスメント表を活用している他、日常で家族・本人から得た情報も参考にしながら支援出来ている			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	医師・看護師・栄養士等と連携をとって支援出来ている。環境面では本人・家族・職員で話し合いながら整備している。必要に合わせて介護ベッドや歩行器車椅子を状況に合わせて整えている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	アセスメント表を活用している他、日常で家族・本人から得た情報も参考にしながら支援出来ている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	望まれるものは本人の心身への危険がない限りは自由に設置して頂いている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	染髪等利用者の希望に沿って特養の理容室まで出かけたり、散歩や外出レクを企画しサポートを行っている。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	出来る事・出来ない事の見極めを行ったり、個人ごとにどのような支援があれば出来るようになるかなどを職員が探求し、支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	Ⓐ. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	アセスメント表や日々得られる情報をもとにコミュニケーションをとったり日常生活に活気が出るように支援している。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない		

		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	窓から隣家の方と手を振り合ったり 地域行事への参加で交流を持てている。			
48	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方々と親しみ、穏やかに安心した生活を送って頂けるように支援している		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	